

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 大垣工業高等学校 学校運営協議会 (第1回)
- 2 開催日時 令和5年6月30日(金) 13:30~15:10
- 3 開催場所 協議会会場 大垣工業高等学校 本館1階 会議室
 授業参観 北舎4階 1年生普通教室
 新館(機械棟)1階 鋳造実習室、東舎1階 電子機械基礎実習室
- 4 参加者 会長 小塚 生開 共立紡機株式会社 代表取締役
 副会長 今津 秀夫 育友会会長
 委員 浅野 康博 イビデン株式会社執行役員 経営企画本部人事部長
 竹中 拓也 太平洋工業株式会社
 コーポレート企画センター人事部 主査
 長瀬 ちえ子 大垣夢ある女性の会 事務部長
 片桐 実智 地域代表
 松崎 美枝子 育友会2年学年代表
 吉田 秀慈 大垣市立西中学校 校長
 中野 たみ子 NPOひまわりの花 理事長
- 学校側 桐山 明宏 校長
 土田 公成 副校長
 樋口 高広 教頭
 安部 博貴 教頭
 木村 章太 生徒指導主事
 佐々木 良 教育相談担当 特別支援コーディネーター主任

5 会議の概要(協議事項)

- (1) 令和5年度学校運営協議会 会長、副会長の互選について
 (2) 令和5年度教育指導の重点及び学校経営計画について(全日制・定時制)
 (3) 令和5年度学校運営機構について(全日制・定時制)
 ⇒(2)(3)について、全委員より承認を得る。
 (4) 学校の状況と課題について

学校の動向についての配布資料および提示資料について説明。

意見1: 地元の学校との連携を取れるとよい。互いに知ることが重要であり、学校の様子を気軽に見学できる関係を作れるとよい。中学生に対する職業観を持たせることは大切であり、そのためにも教員の交流は重要となる。

意見2: 職業について知らない中学生も多いので、どのような職業があるのかを直接中学生に伝えることも大切である。このことをふまえて出前授業などを行うとよい。

意見3: 専門高校においても、進学を希望する生徒に対しては、進学に対応できるような指導ができる体制が作れることが望ましい。

- 意見 4 : 中学校で行われる高校説明会や出前授業などで、その中学校の卒業生を連れていく本校の取組みは成長した姿を中学の関係者に見せられることになるため、ぜひ継続してほしい。(複数)
- 意見 5 : 中学校の教員に向けて、研修を通して専門学校学びについて伝え、中学生の進路相談に結びつけられるとよい。
- 意見 6 : 企業との連携協定により、専門職の方から直接指導していただくことは高校生の自信にもつながりよいことである。
- 意見 7 : 本校の学びに向かう力を持たせようとする方針はとても共感できる。主体的に動くことで成長につながる。
- 意見 8 : 今回、専門的な実習内容を見ることができてよかった。中学生が高校見学会や1日入学で高校を訪れた際には、専門的な内容を体験することで進路の選択につながることも多いので、体験できる取組みを継続してほしい。
- 意見 9 : 地域との連携についても可能な範囲で行われることが望ましい。
- 意見 10 : ここ数年、授業を見る機会が保護者になかったが、今回、授業の様子を見ることができてよかった。わかりやすく楽しい授業を受けている様子、安全配慮の上でわかりやすく説明がされている実習などを直接見ることで、家庭での会話につながったり、地域の方に工業高校を勧められることにつながる。部活動を含め参観できる機会が設定されるとよい。開放された学校作りを望む。(複数)
- 意見 11 : 学ぼうとしている生徒の姿が多く見られよかった。
- 意見 12 : 学校自体が新しい取組みを始めており、学校を変えていく動きがわかり感動した。
- 意見 13 : 友達関係を作るのが苦手な生徒については、どのように表現してよいのかがわからない事が多くある。このような生徒に対し「これをやってはダメだ」と伝えることよりも、「こうするとよい」という言葉のかけ方が必要である。
- 意見 14 : 発達障害は十人十色である。ひとりひとりを分析し、生徒の持つこだわりの点などを理解する必要がある。一般的に多動性や衝動性は年齢とともに落ち着いてくるものであるが、こじれてしまっているケースもある。支援を受けることは悪いことではないので、どんな点で支援をすべきかを見極め対応する必要がある。

(5) 第2回、第3回の学校運営協議会の日取りなどについて

6 会議のまとめ

- ・全委員より今年度の本校の学校経営計画を踏まえた学校運営基本方針について承認が得られた。
- ・全委員より学校の取組みについて肯定的な意見が得られた。今後も継続する。
- ・開かれた学校づくり、授業参観についての機会を設ける。
- ・就職対応中心の学校での進学対応可能な体制作りについては、岐阜県教育委員会へ報告する。県内の工業高校全体の課題ととらえ、県に対応を求めていく。